

## 第 36 回日本認知症学会学術集会

医療法人水明会佐潟荘 医局

11月25日(土)と26日(日)の両日、第36回日本認知症学会学術集会(場所:石川県立音楽堂、ANAクラウンプラザホテル金沢、会長:金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 脳老化・神経病態学、山田正仁教授)に、当院で中高年の心身・物忘れ外来を担当する北村医師が参加しました。

両日の金沢の天候はあまり良くありませんでしたが、認知症学の基礎から臨床まで、大変バランスのとれた講演とシンポジウムが企画されました。特に学術教育講演『レビー小体型認知症の基礎と臨床』(関東中央病院神経内科 織茂智之 先生)と、『前頭側頭葉変性症の臨床・画像・病理』(福島県立医大会津医療センター 精神医学講座 川勝忍 先生)は、大変勉強になりました。

精神科・神経内科・脳外科・老年科など、認知症診療に従事する臨床家からの講演・研究発表に加えて、認知症の病態解明と根本治療の確立を目指す基礎研究者からの研究成果も披露されます。馴染みの薄い研究領域については、理解が難しいこともありますが、その分、新鮮な知的刺激を受けることができ、本学会の魅力の一つと言えるかもしれません。